

2016年4月25日

報道関係各位

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社
東京都千代田区霞が関 3-2-5 霞が関ビル
代表取締役社長 菊地 哲

企業向けコミュニケーションツールを機能強化

チャットやタスク共有の「tocaro」とファイル共有クラウド「Box」を連携

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社(代表取締役社長:菊地 哲、本社:東京都千代田区、略称:CTC)は、社内外のユーザーでチャットやタスクの共有を行うビジネスコミュニケーションサービス「tocaro(トカロ)」と、株式会社 Box Japan が提供するファイル共有クラウドサービス「Box(ボックス)」、さらにエンジニア向けプロジェクトツールなどを連携し機能強化を行いました。社内外でのコミュニケーション効率化を図る企業向けに、5月20日から提供を開始します。企業向けのプランは月額2,600円(税抜)からで、1年間で1万ユーザーの利用を目指します。

電話やメール、会議などにかかる時間は勤務時間の多くを占めており、手軽に情報を共有できるSNSやメッセージアプリがビジネスでも普及しています

今回CTCは、ビジネスでのコミュニケーション向上を目的として、昨年8月に開始したtocaroの機能強化を行いました。ファイル共有やメール、エンジニア向けのプロジェクトツールなどを組み合わせて連携します。特にBoxとの連携では、tocaroの画面上からBoxで共有しているファイルを直接操作でき、アプリケーションを切り替えることなくチャットで会話しつつ、常に最新のファイルを共有することが可能になります。

今回の機能強化の主な内容は以下の通りです。

<tocaro 機能強化の主な内容>

1. ファイル共有クラウドサービス Box との連携

Boxの画面に遷移することなくtocaroの画面上から、ファイルのアップロードとダウンロードが可能になりました。また、業務で利用する100種類以上の一般的なファイルをWebブラウザ上で表示するBoxのプレビュー機能が、そのままtocaroの画面上で利用でき、他のアプリケーションを立ち上げることなくファイル内容を確認できます。

2. メールとの連携

特定のメールアドレスへのメールをtocaroに表示するメール連携機能を提供します。重要なメールリスト上のやりとりを、tocaroの画面上にもリアルタイムで表示することができます。

3. エンジニア向けプロジェクトツールとの連携

プロジェクト管理ソフトウェアのRedmine^{*1}、統合監視ソフトウェアのZabbix^{*2}など、エンジニア向けのクラウドサービスやプロジェクト管理ツールと連携します。イベント発生のお知らせを可能にするAPI(Webhook^{*3})を利用した連携で、プロジェクトでの更新情報をリアルタイムにtocaroで取得し、メンバー間で共有できます。

4. セキュリティ機能の強化

パスワード盗難時のアカウント不正利用を防ぐ2段階認証^{※4}を導入し、更なるセキュリティ強化を実現しました。

今後は、CTCが提供しているシングルサインオンサービス「Centrify」とも連携し、企業の社内ポータルやスケジュール管理サービス等の様々の情報にtocaroからアクセスできるようにすることで、更なる業務効率化を実現するコミュニケーションプラットフォームを目指していきます。

また、今回の発表にあたり、株式会社 Box Japan から以下のコメントをいただいています。

株式会社 Box Japan は、伊藤忠テクノソリューションズによる Box と tocaro の統合ソリューション販売開始を心より歓迎いたします。Box は、世界をリードするコンテンツ・マネジメント・プラットフォームとして、様々な業界におけるあらゆる規模の企業がクラウド上で重要な情報に安全にアクセスし、管理するための支援を行っています。今後も、伊藤忠テクノソリューションズとの協業のもと、安全なコラボレーションとコンテンツ管理を実現する技術で、より多くの企業が新しい働き方の恩恵を享受できるように強化してまいります。

株式会社 Box Japan
代表取締役社長 古市 克典

- ※1 Redmine: Redmine はオープンソースのプロジェクト管理ソフトウェアです。タスク管理、進捗管理、情報共有が行うことができ、ソフトウェア開発やwebサイト制作等のITプロジェクトをはじめ、汎用性が高いため幅広い用途に活用できます。メッセージ送信のAPI(Webhook)を使用して tocaro と連携します。
- ※2 Zabbix: IT インフラの可用性やパフォーマンスを監視するためのエンタープライズ向けソフトウェア。オープンソース・ソフトウェアとして開発されています。メッセージ送信のAPI(Webhook)を使用して tocaro と連携します。
- ※3 Webhook: あるアプリケーションから別のアプリケーションに対してリアルタイムに情報提供を行うためのAPIの仕組み。イベントの発生を契機にAPIを通じた情報の共有が可能になる。
- ※4 2段階認証: ユーザーに2種類の認証情報を要求することで、アカウントへログインする際のセキュリティを強化する認証方法。1段階目の認証情報としてパスワードが利用されることが多く、不正に取得または利用された場合に効果的となります。

※ 記載されている商品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。

※ 掲載されている情報は、発表日現在の情報です。最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。

以上

<本件に関するお問い合わせ先>
伊藤忠テクノソリューションズ株式会社
広報部

TEL: 03-6203-4100 / E-mail: press@ctc-g.co.jp